

設 計 説 明 書

設計者氏名

開発区域に含まれる地域の名称		北九州市	区	許可申請者 氏 名	
1	開発の目的				
	設計の方針	(1) 計画戸数及び人口 (2) 接続道路及び主要な道路計画 (3) 流末排水計画及び汚水処理計画 (4) 上水道給水計画 (5) 地盤改良等の計画 (6) 消防水利計画 (7) 公園緑地等の計画 (8) 公益的施設計画 (9) 樹林保存、表土保全等の計画 (10) 緩衝帯等の計画 (11) その他			
2	都市開発区域	区域区分	地域地区等		都市施設
		市街化区域 市街化調整区域	用途地域 地域	風致地区 宅地造成工事規制区域 その他	都市計画道路 都市計画公園 その他

域 内 の 土 地 の 現 況	地 目 別 概 要	区 分	宅 地	農地(田畑等)	山 林		その他	計	
		面 積 (平方メートル)							
		比 率 (パーセント)							
	所 有 別 概 要	区 分	自己所有	他 人 所 有	国・県・市有地		その他	計	
		面 積 (平方メートル)							
		比 率 (パーセント)							
3 土 地 利 用 計 画	土 地 利 用 計 画	区 分	宅 地	公共施設用地	公益的施設用地	未利用地	その他	計	
		面 積 (平方メートル)							
		比 率 (パーセント)							
	公 共 施 設 用 地	公 共 施 設	区 分	道 路	公 園 等	排水施設	消防施設	その他	計
			面 積 (平方メートル)						
			比 率 (パーセント)						
		開 発 区 域 以 外 の 公 共 施 設 用 地	区 分	接 続 道 路	排水施設				
			面 積 (平方メートル)						
			比 率 (パーセント)						
	公 益 的 施 設 用 地	区 分	集 会 所						
		面 積 (平方メートル)							
		比 率 (パーセント)							
4 街 区 の 設 定 計 画	街 区 数		最大街区規模		最小街区規模		平均街区規模		
	街区		×	=	×	=	×	=	
	予定建築物等の用途								
	区 画 数								
	個 人 住 宅 用 地	規 模	150㎡以上 200㎡未満	200㎡以上 250㎡未満	250㎡以上 300㎡未満	300㎡以上			
		宅 地 数							

6

その他必要な事項

備考

- 1 「1」の「開発の目的」の欄には、住宅地の場合は自己の住宅地、宅地分譲、建売住宅付分譲、造成後一括分譲、社員住宅の建設等を、工場、店舗、倉庫等の場合は、自己の業務用か否かの別を明示して記入すること。
- 2 「1」の「基本の方針」の欄には、各事項について設計上特に配慮した内容を記入すること。
- 3 「1」の「基本の方針」の「その他」の欄には、開発行為に関する工事のため施行地区外に土捨場、土取場等があるときは、その位置、搬入搬出の経路等を記入すること。
- 4 「3」の「未利用地」の欄には、がけ、法面等の面積を記入すること。
- 5 「3」の「公共施設用地」の欄及び「公益的施設用地」の欄の比率は「土地利用計画」の欄の合計面積に対する比率を記入すること。
- 6 「3」の「公益的施設用地」の欄には、集会所、学校、清掃工場、医療施設、購買施設等の用地の面積を記入すること。
- 7 「5」の「種類」の欄には、上から道路、公園、排水施設、消防施設、その他の順で記入すること。
- 8 「5」の「摘要」の欄には、公共施設用地が2以上の者に帰属する場合は、その旨記入し、帰属の状態を示す図面を添付すること。
- 9 「6」の「その他必要な事項」の欄には、公益的施設、水道、電気、ガス等の供給施設、街路照明施設、汚水処理施設等の計画の概要を記入すること。